

2016 | 11 | 15 (火) 14:00 - 17:30

団地再生支援協会 × HEAD 研究会 × リノベーション住宅推進協議会

共催：一般社団法人団地再生支援協会、一般社団法人 HEAD 研究会、一般社団法人リノベーション住宅推進協議会
後援：(予定) 国土交通省 (住宅局)、UR 都市再生機構、NPO 法人都市計画学会、日本建築士連合会、東京自治研究センター
(日本建築学会、日本建築家協会、マンション再生協議会、ロングライフビル再生協会?)

第 13 回 団地再生シンポジウム

サステナブル社会の団地再生まちづくり

— 今日本で、世界で起こっていること

かつて地域の高度経済成長を支えた住宅団地の「再生」が様々なかたちで進んでいる。先年から始まった国交省補助事業もあって、リノベーション・まちづくり運動が全国で展開されている。少子化高齢化、地域の活性化、エネルギーシフト、空き家遊休資産の利活用などの課題を担った様々なプロジェクトが、それぞれの場所の条件、プロジェクト規模、住民のライフスタイルに対応するかたちで取組まれ、関係者・組織間の確かな連携によりスムーズに進められるようになった。

我々のシンポジウムは毎年開催してすでに 13 年がたつた。この間に我々を取り巻く環境は大きく変化し、その変化に応じた解決策が提案され、検証され、蓄積されて来た。今回のシンポジウムでは、2050 年を目途とする我が国のサステナブル社会実現に寄与出来る「団地再生・まちづくり」とは何かを探る。そのために今日本で、また、世界で起こっていることを俯瞰し、現在の課題と対策とを点検し、団地再生・まちづくりを担う「プロフェッショナル」と「プロジェクト支援リソース」とに焦点を当てて探ることとした。

■ プログラム 司会：奥茂 謙仁 (団地再生支援協会 理事、市浦 H&P 常務)

14:00~14:10 開会挨拶：松村秀一 (会長、東京大学教授) 団地再生支援協会の新方向、活動の方針

14:10~14:20 来賓挨拶：伊藤明子 (国交省住宅局審議官)

(第 1 部：報告)

14:20~15:10 国内報告：大島芳彦 (ブルースタジオ) 実践してきた団地再生プロジェクト、今後の展望

15:10~15:40 海外報告：ドイツ視察団 (団地再生支援協会) サステナブルまちづくりの全体最適解—ドイツの現状

15:40~16:10 海外報告：松永安光 (HEAD 研究会理事長) デザインマインド溢れる団地再生投資—欧州他の事例

(第 2 部：討議) 司会：田島 則行 (団地再生支援協会 理事、千葉工業大学助教)

16:20~17:30

パネル：

横山 禎徳 (特別会員、東大 EMP 教授) 社会システム—価値創造、流通等産業インフラの整備

太田 潤 (UR 都市再生機構 ウェルフェア総合戦略部長) 団地再生—ミクストコミュニティ形成

内山 博文 (リノベ住宅推進協会会長) 地域の不動産を束ねて、新たな価値を創造する

奥茂 謙仁 (理事、市浦 H&P 常務) 団地再生まちづくりの公・共・民の一体的な連携



伊藤 明子氏
国土交通省
住宅局審議官



松村 秀一氏
東京大学教授
団地再生支援協会
会長



内山 博文氏
リノベーション
住宅推進協議会
会長



大島 芳彦氏
HEAD 研究会
ブルースタジオ
専務取締役



横山 禎徳氏
団地再生支援協会
特別会員
東京大学 EMP 教授



奥茂 謙仁氏
団地再生支援協会 理事
(株)市浦ハウジング&
プランニング
常務取締役



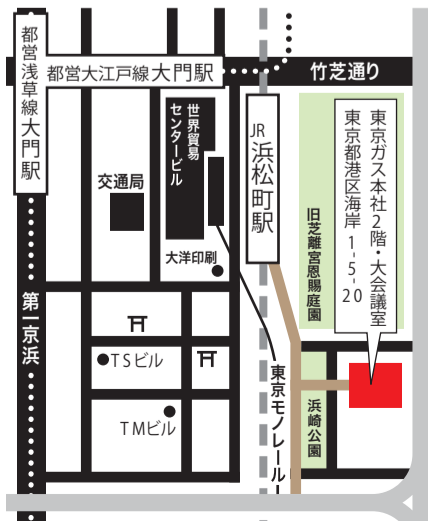
松永 安光氏
HEAD 研究会理事長
近代建築研究所主宰



太田 潤氏
UR 都市再生機構
ウェルフェア
総合戦略部長



田島 則行氏
団地再生支援協会 理事
千葉工業大学 助教
テレデザイン代表



○問い合わせ

団地再生支援協会事務局 Tel: 03-5829-4138

○参加申込

<http://danchisaisei.org/> から申込書を入力し、記入の上、下記事務局宛に送付

Info@danchisaisei.org ファックス：03-6866-8925

○会場：

東京ガス本社・2階・大会議室
東京都港区海岸 1-5-20
JR 山手線 浜松町駅徒歩 5 分

○定員：240 名

○参加料：4000 円 (一般) 会員：2000 円 (共催 3 団体)、学生：1000 円

○懇親会参加料：3000 円??

